

## Rosette®Unicode 対応ライブラリ

### サイボウズ株式会社様

#### 会社概要：

サイボウズ株式会社（以下サイボウズ）は1997年に設立。オフィスでの情報共有を目的としたEIP（Web）型グループウェアを提供するほか、WebナレッジベースならびにCRM製品を提供しています。

#### 事例概要：

グループウェアの製品展開において、その製品特性から、海外に拠点を持つ企業では多言語対応が必要とされます。その対応ができるようサイボウズでは国際版グループウェア「サイボウズ Share360」をリリースしました。その開発に際し、重要課題となったのは「文字コード」でした。世界各国で使用される文字コードがそれぞれ異なり、たとえば日本で通常使用される Shift-JIS という文字コードで作成したメッセージを、GB2312 という文字コードを使う中国のPCで開くと文字化けしてしまいます。サイボウズではこのような文字化けを防止するために、世界共通の文字コードである Unicode 対応が必須であるといち早く判断し、その Unicode 化作業を簡便・確実にこなすことのできる外部ツールとして Basis Technology の Rosette® Unicode 対応ライブラリを採用しました。

#### 導入効果：

- 一番のメリットは国際版の開発コストを節約できること。
- 一本の（同一の）バイナリ・コードで多言語対応が可能のため、従来のように各言語版ごとにコード開発が必要となるものにくらべ、プログラマの負担が軽減し、テスト工程も削減できる。
- 管理も容易でメンテナンスコストが大幅に削減。
- 使い勝手の点からみても、Rosette Unicode 対応ライブラリはC runtime library と等価な文字列処理関数を提供しているため、ソースコードのわずかな変更で、single byte char から Unicode への移行ができ便利。
- 内部コードに採用している UCS-2 は2バイト固定長のため、Shift-JIS, EUC などのマルチバイト・コードに比較して非常に扱いやすく、プログラミングが容易。

#### サイボウズ様のコメント：

「当社の国際展開に際し、Basis Technology とパートナーを組むことができ大変嬉しく思います。日本で注目されている弊社のグループウェア製品を、米国をはじめ、他国市場でもどんどん展開していく予定です。その製品の国際化に際し、Basis Technology の Rosette Unicode 対応ライブラリを利用することにより、常に Unicode の最新標準に追従し、また同時に高品質の製品を提供していくことができます。」